



体外診断用医薬品

クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ
ヒストファイン SAB-PO(M) キット
(シリーズ共用試薬)

[DAB 基質キット]

発色基質 (試薬 A) 3,3'-ジアミノベンジジン・4HCl

基質緩衝液 (試薬 B)

発色試薬 (試薬 C) 0.6%過酸化水素水

包装 : 500 テスト

Code : 425011

製造販売元

株式会社ニチレイバイオサイエンス

〒104-8402

東京都中央区築地 6-19-20

TEL. 03(3248)2208 FAX. 03(3248)2243

****■**本品は、クラスⅢ免疫組織学検査用シリーズ ヒストファイン SAB-PO(M)キットの構成試薬 発色基質、基質緩衝液、発色試薬である。

■本品を使用する際は、ヒストファイン SAB-PO(M)キットの添付文書をよく読んで使用すること。

****■**本品は、以下に記したキットの構成試薬 発色基質、基質緩衝液、発色試薬としても使用できるため、以下に記したキットと組み合わせて使用する場合は、それぞれの添付文書をよく読んで使用すること。

1. ヒストファイン SAB-PO(R)キット
2. ヒストファイン SAB-PO(MULTI)キット
3. ヒストファイン シンプルステイン MAX-PO(M)
4. ヒストファイン シンプルステイン MAX-PO(R)
5. ヒストファイン シンプルステイン MAX-PO(MULTI)
6. ヒストファイン シンプルステイン MAX-PO(MULTI) ALK ******

****1. 内容**

ペルオキシダーゼ基質キット・・・DAB 基質キットは3種類の試薬から構成される。

この基質はペルオキシダーゼと反応して茶褐色に発色する。

液状。

発色基質 (試薬 A) 3,3'-ジアミノベンジジン・4HCl ……3mL×1本

基質緩衝液 (試薬 B) ……3mL×1本

発色試薬 (試薬 C) 0.6%過酸化水素水 ……3mL×1本

****2. 基質溶液の調製**

発色基質(試薬 A) 1滴(約 20 μ L)と基質緩衝液(試薬 B) 1滴(約 20 μ L)を精製水 1mLに加え、泡立てないように注意して混合する。次に発色試薬(試薬 C) 1滴(約 40 μ L)を加え、再び泡立てないように注意して混合する。

遮光して冷蔵(2-8 $^{\circ}$ C)保存し、一週間以内に使用する。

注 1) 調製日の異なる基質溶液は、混合して使用しないこと。 ******

注 2) 混合時、溶液表面が泡立った場合は、使用時に泡を取り除くか、泡を避けて使用すること。

■参考：発色基質(試薬 A) 2滴(約 40 μ L)、基質緩衝液(試薬 B) 2滴(約 40 μ L)、発色試薬(試薬 C) 1滴(約 40 μ L)の基質溶液を調製することで、発色が強くなり、良好な染色結果が得られる場合がある。

3. 使用方法

酵素試薬の添加、反応、洗浄の後、スライド上の組織切片が完全に覆われるように基質溶液 2滴(100 μ L)を滴下し、常温(15-25 $^{\circ}$ C)で 5~20 分間インキュベートする。発色の状態を顕微鏡で確認する。発色反応が十分に行われたら、スライドガラスを水洗して反応を止め、脱水、キシレンによる透徹後、非水溶性封入剤(Code : 415141)で封入し、標本とする。

****4. 貯法および使用上の注意**

1. 2-8 $^{\circ}$ C保存。
2. 使用期限はラベルに記載されているので使用前に確認すること。
3. 使用前に室温に戻すこと。
4. 使用後は速やかに冷蔵保存すること。
5. 異なるロットの試薬や他製品の試薬を混ぜたりしないこと。

**5. 取扱上(危険防止)の注意

1. 使用期限の過ぎた試薬は使用しないこと。
2. 本製品に関する安全情報は安全データシートを参照すること。
3. 本品を吸い込んだり、眼、口、皮膚、衣類などへの接触を避けること。
4. 本製品の廃棄の際には、各施設や地域および国のルールに従い、適切に廃棄すること。
5. 発色基質(試薬 A)である 3,3'-ジアミノベンジジン・4HCl は変異原性が認められているので、取扱に際しては十分注意すること。
6. 発色試薬(試薬 C)には過酸化水素水が含まれているので、取扱に際しては十分注意すること。
7. ヒト由来の検体は、取扱者に感染をひき起こす危険性がある。従って、適切な取扱および廃棄法を用いるとともに、この免疫組織(細胞)化学染色法を施行するに際し、関連技術および操作法に充分習熟しておかなければならない。

6. 文献

Trojanowski, J. Q. et al.: J Histochem. Cytochem. 31: 1217, 1983